

各団体で、市都市整備局IR推進課に対し「IR誘致事業を停止し、コロナ感染防止対策を」と申し入れをしましょう。要請文は下段記事、連絡会HPをご参照ください。

みんなで止めよう カジノニュース STOP

発行元
カジノ誘致反対横浜連絡会
☎080-9747-6721
Fax 045-345-9664/

署名開始は九月へ

市はコロナ対策優先せよ

横浜連絡会は昨年十月からカジノ誘致撤回を求めて「住民投票を求める受任者募集」の活動を提起。同年十一月六日に「カジノの是非を

であり、かかる事態のもとで「横浜市民の会」運営委員会が議論を重ねられた結果、署名活動の延期（九月めど）が発表されました。横浜連絡会もこれにしたがい、九月の再開に向け可能な活動を継続してまいります。署名サポーターへご登録・活動をして頂いている皆様に感謝申し上げます。引き続きのご支援・ご協力をお願いいたします。



署名開始延期の記者発表をする
横浜市民の会のみなさん（七日）

しかしその後の新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの想定を超え「緊急事態宣言」発令に至りました。今後、相当期間にわたり、私たち市民ひとりひとりも感染拡大防止に意識的な取り組みが求められる事態となっています。

住民投票実施を求める条例制定直接請求の署名は、法令にもとづき、請求代表者及び受任者が有権者と対面で署名収集する取り組み



IR事業停止を

市へ要請

カジノの是非を求める横浜市民の会は十三日、「カジノを含む統合型リゾート（IR）誘致事業の即時停止を求める要請」をし、次のように林文子横浜市長に申し入れを行いました。

いま世界はパンデミックのさなかにあり、政府による



コロナ対策を優先し、IR誘致事業即時停止を横浜市に要請
（13日・右側が横浜市民の会各団体代表者）

緊急事態宣言を受け横浜
市も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も全力を挙げるときである。この事態はまた、カジノによる収入を将来市の基礎的財源とするIR事業構想の危うさを示したものである。よって、安心ある市民の暮らしを守るため、多くの市民が反対しているカジノを含む統合型リゾート（IR）誘致に関する事業は、その作業をすべて即時停止するよう、強く要請する。

以上